



平成30年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年12月26日

上場会社名 株式会社ハイデイ日高 上場取引所 東
 コード番号 7611 URL http://www.hiday.co.jp/ir/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 均
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画部長 (氏名) 島 需一 TEL 048-644-8030
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日 配当支払開始予定日—
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の業績（平成29年3月1日～平成29年11月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	30,253	5.5	3,741	0.7	3,703	0.6	2,420	2.3
29年2月期第3四半期	28,678	4.7	3,714	4.1	3,682	5.0	2,366	8.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	84.05	—
29年2月期第3四半期	82.16	—

(注) 平成29年3月1日付けで1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第3四半期	28,402	22,471	79.1
29年2月期	27,067	21,025	77.7

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 22,471百万円 29年2月期 21,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	18.00	—	18.00	36.00
30年2月期	—	18.00	—	—	—
30年2月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

平成29年3月1日付で普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。平成29年2月期の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成30年2月期の業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	3.9	4,700	3.0	4,680	2.5	2,950	1.2	102.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期3Q	28,899,331株	29年2月期	28,899,331株
② 期末自己株式数	30年2月期3Q	105,876株	29年2月期	97,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期3Q	28,795,627株	29年2月期3Q	28,804,011株

(注) 平成29年3月1日付けで1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期末自己株式数、期中平均株式数を算出しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善に加え、個人消費の持ち直しなどもありましたが、海外の政治や経済情勢の不確実性の高まりもあり依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食産業においては、人手不足による人件費関連コスト等の上昇もあり、厳しい状況でありました。

このような環境のもとで、当社は首都圏600店舗体制に向けて安定的な新規出店、サービス水準の向上に向けた取り組みや季節メニューの投入などを行い、業容拡大を図ってまいりました。

店舗展開については、20店舗出店(東京都11店舗、埼玉県4店舗、神奈川県3店舗、千葉県2店舗)、退店が5店舗となりましたので、11月末の直営店舗数は412店舗となりました。業態別の店舗数は「日高屋」(来來軒含む)が388店舗、「焼鳥日高」が23店舗、「中華一番」が1店舗となりました。

季節メニューとして3月、4月には毎年評価をいただいている「和風つけ麺」や「黒酢しょうゆ冷し麺」を投入しました。「桜エビの汁なしラーメン」「モツ野菜スタミナ炒め」、「ごま味噌冷し」、「エビ辛とんこつつけ麺」という順番で季節メニューを投入しました。9月にはランドメニューの改定と「五目あんかけラーメン」の投入、10月に「モツ野菜ラーメン」、11月には「チゲ味噌ラーメン」を順次投入しました。また、400店舗突破を記念したキャンペーンを8月から10月まで実施しました。サービス水準向上に向けた取り組みを継続し、QSCの向上を目指しました。秋の長雨など天候面での影響もありましたが、アルコール類や季節メニューが好調に推移したこともあり、既存店の3月～11月累計の売上高前年同期比は102.0%となりました。

生産・原価面につきましては、無洗米等の購入価格の上昇もありましたが、減価償却費負担の減少等もあり原価率は27.1%(前年同四半期は27.2%)となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、フレンド社員(パート・アルバイト社員の当社における呼称)の時給上昇に加えて短時間労働者の社会保険加入拡大などによる人件費の増加、事業税(外形標準課税)の税率上げの影響による経費の増加もあり、売上高比は60.5%(前年同四半期は59.8%)となりました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は302億53百万円(前年同四半期比5.5%増)、営業利益は37億41百万円(前年同四半期比0.7%増)、経常利益は37億3百万円(前年同四半期比0.6%増)と増収増益になりました。特別損失として、退職給付制度終了損58百万円、減損損失65百万円を計上しましたので、四半期純利益は24億20百万円(前年同四半期比2.3%増)となりました。

なお、飲食店チェーン関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、284億2百万円となり前期末に比べ13億34百万円増加しました。これは主に現金及び預金の増加によるものです。

負債合計は59億31百万円となり前期末に比べて1億11百万円減少しました。これは主に確定給付制度廃止に伴う退職給付引当金の減少と未払法人税等の減少によるものです。

純資産合計は、224億71百万円となり前期末に比べ14億46百万円増加し、自己資本比率は79.1%(前期末77.7%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

店舗展開については、来年2月までに4店舗の開店を予定しており通期では、24店舗の開店、退店は8店舗(12月26日現在6店舗は退店済み)を見込み、平成30年2月末の店舗数は413店舗を予定しております。

現時点では、既存店の動向などを踏まえ、通期業績予想については、平成29年4月5日に開示した数値からの変更はありません。業績予想数値を達成した場合、営業利益、経常利益は15期連続で最高益の更新となります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,167,239	10,318,843
売上預け金	197,339	183,670
売掛金	28,332	32,712
店舗食材	153,973	163,685
原材料及び貯蔵品	53,151	70,673
その他	629,619	724,891
流動資産合計	10,229,655	11,494,477
固定資産		
有形固定資産		
建物	11,701,119	12,020,375
減価償却累計額	△5,360,412	△5,650,389
建物(純額)	6,340,707	6,369,985
構築物	115,488	125,182
減価償却累計額	△70,729	△76,387
構築物(純額)	44,759	48,794
機械及び装置	2,228,033	2,301,524
減価償却累計額	△1,335,693	△1,487,499
機械及び装置(純額)	892,340	814,025
車両運搬具	9,559	9,559
減価償却累計額	△6,433	△7,708
車両運搬具(純額)	3,126	1,850
工具、器具及び備品	2,049,979	2,221,013
減価償却累計額	△1,537,885	△1,686,783
工具、器具及び備品(純額)	512,093	534,229
土地	1,807,544	1,807,544
建設仮勘定	13,291	—
有形固定資産合計	9,613,863	9,576,430
無形固定資産	124,165	186,196
投資その他の資産		
投資有価証券	155,671	153,289
敷金及び保証金	4,424,910	4,461,720
その他	2,540,174	2,550,872
貸倒引当金	△20,609	△20,369
投資その他の資産合計	7,100,147	7,145,513
固定資産合計	16,838,175	16,908,140
資産合計	27,067,831	28,402,618

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成29年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	828,922	920,727
1年内返済予定の長期借入金	120,000	120,000
未払法人税等	935,687	497,574
賞与引当金	370,968	262,601
その他	2,145,251	2,621,340
流動負債合計	4,400,830	4,422,244
固定負債		
長期借入金	90,000	—
退職給付引当金	514,463	—
資産除去債務	652,938	688,029
その他	384,313	820,759
固定負債合計	1,641,715	1,508,788
負債合計	6,042,546	5,931,033
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,625,363	1,625,363
資本剰余金	1,701,682	1,701,682
利益剰余金	17,765,388	19,235,270
自己株式	△81,521	△103,449
株主資本合計	21,010,912	22,458,866
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,372	12,718
評価・換算差額等合計	14,372	12,718
純資産合計	21,025,285	22,471,584
負債純資産合計	27,067,831	28,402,618

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
売上高	28,678,555	30,253,537
売上原価	7,811,889	8,193,576
売上総利益	20,866,666	22,059,960
販売費及び一般管理費	17,152,025	18,318,117
営業利益	3,714,640	3,741,843
営業外収益		
受取利息	1,037	363
受取配当金	10,067	4,754
受取賃貸料	8,429	892
補助金収入	—	8,250
その他	11,287	25,210
営業外収益合計	30,821	39,470
営業外費用		
支払利息	1,320	769
固定資産除却損	58,056	73,485
その他	3,800	3,087
営業外費用合計	63,177	77,342
経常利益	3,682,285	3,703,971
特別利益		
受取補償金	25,000	—
保険差益	—	14,000
特別利益合計	25,000	14,000
特別損失		
減損損失	12,769	65,259
固定資産除却損	7,786	—
災害義援金	10,321	—
退職給付制度終了損	—	58,170
特別損失合計	30,877	123,429
税引前四半期純利益	3,676,408	3,594,541
法人税等	1,309,850	1,174,325
四半期純利益	2,366,557	2,420,215

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

(確定拠出年金制度への移行)

当社は、平成29年9月1日付で、確定給付制度を廃止し、確定拠出年金制度へ移行しております。これに伴い、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 平成28年12月16日)及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第2号 平成19年2月7日)を適用しております。

なお、本移行に伴い、当第3四半期累計期間において、特別損失として退職給付制度終了損58,170千円を計上しております。

3. 補足情報

①業態別売上高

(単位:千円)

業態区分	前第3四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)			当第3四半期累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)			(参考) 平成29年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
日高屋	370	27,350,072	95.4	388	28,968,476	95.8	373	36,751,758	95.4
焼鳥日高	23	1,126,413	3.9	23	1,209,679	4.0	23	1,509,047	3.9
その他業態等	3	202,069	0.7	1	75,381	0.2	1	253,477	0.7
計	396	28,678,555	100.0	412	30,253,537	100.0	397	38,514,283	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 各業態の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。

3. 「日高屋」は、「中華そば日高屋」「中華食堂日高屋」「来来軒」を含めております。

4. 「焼鳥日高」の店舗数増加などに伴い、業態区分を修正しております。過去の数値も修正しております。

5. 「その他業態等」は、「中華一番」、FC向けの売上高等を含めております。

②地域別売上高

(単位:千円)

地域区分	前第3四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)			当第3四半期累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)			(参考) 平成29年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
東京都	192	14,816,582	51.7	201	15,602,272	51.6	192	19,841,315	51.5
埼玉県	99	6,550,972	22.8	101	6,737,421	22.3	98	8,770,702	22.8
神奈川県	62	4,302,522	15.0	65	4,703,426	15.5	64	5,852,936	15.2
千葉県	40	2,831,263	9.9	42	3,027,940	10.0	40	3,813,282	9.9
茨城県	2	102,363	0.4	2	103,556	0.3	2	136,091	0.4
栃木県	1	74,851	0.2	1	78,918	0.3	1	99,956	0.2
計	396	28,678,555	100.0	412	30,253,537	100.0	397	38,514,283	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 地域別売上高の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。

③開設店舗及び閉鎖店舗

〔開設店舗〕

- | | | | | |
|----------------------|------------|------------------|---------------------|-------------------|
| 1. 小田急マルシェ
本厚木東口店 | 2. 蔵前駅前店 | 3. 西日暮里東口店 | 4. アクロスモール
新鎌ヶ谷店 | 5. 久我山駅前店 |
| 6. 板橋駅西口店 | 7. 大岡山店 | 8. ル・シーニュ
府中店 | 9. 尾山台店 | 10. 焼鳥日高
神田西口店 |
| 11. 大泉学園店 | 12. 草加西口店 | 13. 飯田橋東口店 | 14. 西所沢駅前店 | 15. 巣鴨北口駅前店 |
| 16. イーサイト籠原店 | 17. 大船仲通り店 | 18. 津田沼駅南口店 | 19. 保土ヶ谷西口店 | 20. 吉川北口店 |

〔閉鎖店舗〕

- | | | | | |
|-----------|-------------------|-----------------------|------------|------------|
| 1. 蔵西口駅前店 | 2. 小田急マルシェ大
和店 | 3. 焼鳥日高小田急マ
ルシェ大和店 | 4. 来来軒 秋津店 | 5. 浅草ROX前店 |
|-----------|-------------------|-----------------------|------------|------------|

(注) 店舗名のみは「日高屋」であります。